

～ 構成団体 ～
 連 合 長 崎
 県平和運動センター
 同盟友愛連絡会
 県中連懇話会
 労働金庫
 全 労 済
 県生活協同組合連合会



一 発 行 所 -
 長崎県労働者福祉協議会
 〒850-0031
 長崎市桜町9-6
 長崎県勤労福祉会館内
 ☎ 095-811-6131
 roufuku-nagasaki@io.ocn.ne.jp
 発 行 日 隔 月 1 日
 発行責任者 梶田 憲二

ろうきん・全労済・労福協合同研修会開催!



基調講演する「高橋 均」講師

▲県労福協は、11月7日(土)14時～17時30分まで、ホテル「セントヒル長崎」において100名の参加者の中、標記研修会を開催した。

開催目的は、労働組合と福祉事業団体が「ともに運動する主体」としての関係の再構築をはかり、組合員の利用促進や共助拡大につなげ、みんなで労働者福祉事業を利用し、共助の輪を地域に広げる取り組みの一環である。

内容は、一部が「歴史から学ぶ労働運動・労働者福祉運動の理念と課題」と題して、中央労福協(前事務局長)アドバイザー「高橋均」氏による基調講演。

第二部では、高橋講師をコーディネーターとしてパネルディスカッションを開催。パネラーには宮崎辰弥氏(連合長崎事務局長)、中野忠氏(労金県推進委員長)、松尾憲一氏(全労済県推進委員長)、友知辰次氏(全労済専務執行役員)、松村章嗣氏(ろうきん副本部長)に登壇いただき、①自己紹介と労金、全労済への関わり方・きっかけ等、②各組織の現状・課題と改善に向けた方向性・方策について、③「共に運動する主体として」決意を述べていただいた。

初めての企画であり、不安はあったものの県下の労働組合役員(3役中心)100名の方に参加いただき、労働運動・労働者自主福祉運動の歴史・理念、課題、そして利用促進について理解いただけたと思う。

また、労金・全労済からは、これまで以上に積極

的に会員訪問活動を展開しつつ、組合員の皆さんとの直接面談による運動展開を要請した。合わせて、事務局からは組織の機関会議において、15分程度の説明会時間をいただくようお願いした。



パネルディスカッションのメンバー

南部労福協研究集会開催される!

▲南部労福協は10月27日14時～28日12時まで、佐賀市「ホテル マリタール創世」において135名の参加者のもと「2015年度研究集会」を開催。長崎からは12名が参加し、下記の内容について学習すると共に、九州各県との交流を深める事ができた。

▲【特別講演1】

テーマ「奨学金の現状と課題について」

中央大学国際教養学部教授「大内裕和」氏を講師に招き、現在社会問題となっている「奨学金被害の現状と課題について」理解を深めた。

▲【特別講演2】

テーマ「安倍政権の行方」

西日本新聞社、論説委員長「井上裕之」氏より①そもそも、どんな政権か、②挫折の功罪、③選挙3連勝で自信(過信)、④安保法制の本質、⑤忘れられたもの、⑥「新3本の矢」、⑦次の狙いは、⑧日本政治の正念場、と題し、新聞社の取材、考え方などを紹介しつつ最近の政治動向について詳しく学ぶことができた。

▲【特別講演3】

テーマ「聴いてよ 子供の声を!」

佐賀県警察本部 生活安全部少年課 課長補佐警部「桑原宏樹」氏からは、多数の少年と接し、少年のよき理解者・相談役になっての経験談と少年・少女の立ち直りを支援する中で、若手警察官に対し、支援する方法、心構えを伝えている、講話であった。



▲【特別報告】

「ろうきんの課題と展望」について、九州労金谷村昌昭総合企画部長より、「全労済の課題と展望」については、全労済西日本事業本部 延永尚任事業推進部長よりそれぞれ報告をいただいた。

2015年度 長崎県に対し、勤労者福祉の充実・強化を求め「要請書」提出

▲県労福協は11月9日（月）11時00分～長崎県庁会議室にて「2015年度 勤労者福祉の充実・強化」を求め、長崎県に「要請書」を提出した。主要項目として①格差・貧困社会の是正、ナショナルミニマムの保障、セーフティネットの強化、②生活困窮者自立支援制度の構築と就労支援に向けた体制強化、③奨学金問題・経済的理由で夢を断念させない～教育・人材育成の機会均等、④子どもの貧困対策の推進、⑤地方版「子ども・子育て会議」の設置、⑥消費者行政の充実強化、⑦くらしの安全・安心の確保などについてである。



要請書を手交する佐竹 企画政策委員

長崎県スポーツ大会開催!!

優勝は電力総連大村チーム連覇

▲県労福協は10月25日（日）なごみの里運動公園において、第32回長崎県スポーツ大会（グランウインドゴルフ大会）を開催した。県下各地より312名の参加者が日曜日のひと時を楽しむ事ができた。

成績：優勝＝九電大村総連（大東地区労福協）
準優勝＝電力総連B（長崎地区労福協）
3位＝長崎交通労組



優勝トロフィの贈呈

労福協チャリティゴルフ大会 募金137,558円集る!

▲県央地区は10月30日喜々津カントリークラブにおいて第9回チャリティゴルフ大会を開催。（66名の参加）。

県北地区は第3回大会を11月12日佐世保石森カントリークラブで開催した。（35名参加）。

参加者の好意により県央地区で82,881円、県北地区で54,677円、合計137,558円の収益金が集まった。

なお、成績は、県央地区が優勝／岩本省三氏（福祉生協いきいきコープ）／準優勝：山本和利氏（労金友の会）／3位／森光一氏（労福協会長）。県北地区は、優勝：光田春道氏（SSKOB会）／準優勝：山口勝弘氏（SSKOB会）／3位：石山清美（西肥自動車労組）であった。



優勝：岩本省三氏
（福祉生協いき
いきコープ）



優勝：石山氏、
2位：山口氏、
3位：光田氏

各地区労福協だより

諫早地区労福協 第12回スポーツ大会開催!!

▲諫早地区労福協は11月1日（日）スポーツ大会（ミニバレーボール）を諫早市飯盛町体育館で開催した。相川副会長の挨拶のあと12チームが熱戦を繰り広げた。入江新事務局長、来賓参加の「山口はつみ」氏（民主党第2総支部代表代行）、笑いあり・涙ありで大いに盛り上げてくれた。労金つかえーる・中企労・事務局チーム。珍プレー、好プレー続出、笑いの中、組合員相互の交流の場として大いに楽しんだ大会でした。成績は以下の通り。

優勝：市労連Bチーム／準優勝：市労連Aチーム
／3位：県職Bチーム・市労連Cチーム。

選手の皆さん、ご家族の皆さん、応援者、おつかれ様でした。



諫早地区労福協 第18回定期総会開催!!

▲10月30日、「諫早地区労福協」は定期総会を開催。冒頭に大木会長は働く仲間の連帯・助け合い・支え



五島事務局長お疲れ様でした。

合いを基調に労働者福祉運動の理念と労金、全労済運動の発展を求めて力強く挨拶。

全議案採択後、4年間事務局長として努めた、五島事務局長が退任し、後任に入江良美氏（前連合長崎副事務局長）が選出された。

五島地区労福協 第24回定期大会開催!!

▲五島地区労福協は、11月14日（土）に、第24回定期大会を開催。2015年度運動方針など全議案が全員一致で確認された。今回の大会で清川会長から谷川会長への役員変更があった。清川会長お疲れ様でした。



新 谷川会長（右側）

五島地区労福協 ろうきん五島支店 開設30周年を記念してイベント!!

▲五島地区労福協は、11月22日（日）に、労働金庫五島支店開設30周年を記念し雨通宿ミカン園において「みかん狩り&抽選会」を、連合・労福協・友の会による協力で開催、400名を超す参加者で大いに賑わった。



大東地区労福協 第19回定期総会開催!!

▲大東地区労福協10月16日（金）に、第19回定期総会を開催。2015年度運動方針など全議案が全員一致で確認された。



北松地区労福協 第20回定期総会開催!!

▲北松地区労福協11月30日（月）に、第20回定期総会を開催。2015年度運動方針など全議案が全員

一致で確認された。

また、総会終了後、労金・全労済の基盤強化を求めて「歴史から学ぶ労働運動と労働者福祉運動の理念と課題」～労働組合と労金・全労済の関係再構築について、をテーマに、梶田事務局長が講演した。

事務局だより

●奨学金問題で署名活動実施中!!

●書損ハガキ回収してます!!

▲若者を苦しめる“奨学金制度”の改善を求め「書名活動実施中」です。皆様のご協力をお願いします。

▲県労福協はボランティア活動の一環として、「書損ハガキ」を回収し、福祉団体に寄贈しています。年賀状など、書損、不要のハガキがあったら県労福協へ寄付して欲しい。よろしくお願いします。



1. 九州ろうきん長崎支店駐車場で開催された「ろうきんまつり」で子ども達に大人気のろうきんのキャラクターは〇〇〇〇さんです。〇〇〇〇に入る4文字は何でしょうか？

2. 全労済佐世保支所が2016年〇月〇〇日（月）にリニューアルオープン！（ヒント6ページ）

◎クイズの答えはハガキかFAXで、〒番号・住所・氏名・職場名を明記し県労福協へ送付ください。

◎締切日は1月22日（金）（当日消印有効）

◎当選者10人の方に「お楽しみプレゼント？」をお送りします。正解者多数の場合は抽選で決めます。

◎送り先 〒850-0031 長崎市桜町9-6
勤労福祉会館内

長崎県労福協クイズ係

◎FAX (095) 811-6132

◎前月号当選者（敬称略）

| | |
|------------|------------|
| 船津 輝寛（長 崎） | 川上 慎司（佐世保） |
| 松本 恵明（佐世保） | 松尾 力（佐世保） |
| 山辺恵美子（佐世保） | 宮城 愛（佐世保） |
| 梅田 直代（佐世保） | 滝原 浩子（大 村） |
| 山口 朋子（大 村） | 湯村 長樹（諫 早） |

長崎支店推進委員会

長崎地域イベント「ろうきんまつり」を開催！



10月31日、九州ろうきん長崎支店駐車場広場において、長崎支店推進委員会主催の長崎地域イベント「ろうきんまつり」が開催されました。

長崎支店の駐車場を利用した本イベントも今回で5回目の開催を迎え、早くから「ろうきんまつり」を心待ちにする人がいるほどの秋の恒例行事として地域に浸透してきています。

イベント当日は秋晴れの空の下、会員組合員やその家族、ろうきん友の会のみなさんをはじめ近隣地域の方々約700名が来場し、大変賑いました。



(開会挨拶する山口推進委員長)



(「西方小天鼓」で盛り上がるオープニング)

ステージコーナーでは、和太鼓演奏、よさこい祭りのパフォーマンスで盛り上がり、山王保育園の園児によるお遊戯、高校生平和大使によるアピールや青年女性委員会によるラムネ早飲み競争などが行われ、幅広い年齢層の参加により「まつり」を盛り上げました。

出店コーナーでは、から揚げやたこ焼き・焼きそば、カレーなどが販売され、回を重ねる毎に出店者の腕も上がり、昼前には完売する店もありました。出店コーナーでの販売によるカンパ金は昨年度に引き続き日本赤十字社と高校生平和大使へ寄付することとしています。(寄付金額は寄稿時点で未確定)

また、出店だけではなく、NPO法人「トムテのおもちゃ箱」による知育玩具コーナーは子どもたちに大人気で、さらに城山勤労協の協力で昨年大好評であった「餅つき」では多くの子どもたちが「初めての餅つき」を体験し、明るく元気な笑顔と掛け声に包まれました。

本イベントは、推進委員、地域の方々の協力によって無事終了し、繋がりを深めることができました。今後は、会員組合員はもとより、地域の方々にも「きっと」「もっと」「ずっと」お役に立てるろうきんとして、「ふれあい」と「つながり」を大事にし、今後もさらなるろうきん運動(利用)の推進を図っていきます。



(子どもたちに大人気のツカエルさん)



(子どもたちがついた餅は包装して餅まきに…
「お〜い、こっちにも投げてくれんね!!」)



(「ろうきんまつり」の事前準備から当日の運営まで行った推進役員・実行委員会のみなさん)

2016年1月18日(月) 全労済佐世保支所 リニューアルオープン!

2015年7月より店舗改築工事のため仮店舗営業を行ってまいりました。
皆さまにはご迷惑をおかけしておりますが、2016年1月18日(月)
に元の場所にてリニューアルオープンとなります。

リニューアルした佐世保支所ではこれまで以上に、組合員の皆さまにとっ
て「快適な店舗」、そして「ご相談しやすい雰囲気のお店」を目指します。

ぜひ一度ご来店ください。

職員一同お待ちしております。



リニューアルオープン

2016年1月18日(月) AM9時より

住所 〒857-0033 佐世保市城山町 1-22

●2015年度 長崎県本部活動計画●

1. 組合員・協力団体の皆さまが納得・満足できる共済制度をご提供し、簡単、便利でわかりやすく、確かな安心をお届けします。
2. 組合員の皆さま一人ひとりの声を全労済の運動・事業に反映し、組合員満足度を高めるしくみづくりをすすめます。
3. 組合員の皆さまが全労済の一員であることに誇りを持てる、協同組合らしい社会に貢献する取り組みを実践します。
4. 超大規模な自然災害の発生等、さまざまな経営リスクに対して、常に健全で安定した事業運営を可能とする態勢の構築と事業基盤の確立をはかります。
5. 組合員・協力団体の皆さまに信頼され続ける組織であるために、魅力的な人材の育成と前例にとらわれない内部改革に取り組みます。
6. 全労済だけでは成し遂げることのできない課題の実現に向けて、協同組合間の幅広い連帯・連携の強化をさらにすすめます。

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

【お問い合わせ先】 下記の全労済長崎県本部各支所へ

■ 長崎支所

長崎市宝栄町3番15号

TEL (095)864-7144 FAX (095)862-8127

■ 佐世保支所

佐世保市栄町7番5号エクランビル 3F(仮店舗)

TEL (0956)25-8012 FAX (0956)22-7292